

進めています! 自己改革



今、私たちは、「**農業者の所得増大**」「**農業生産の拡大**」「**地域の活性化**」の3つの目標を掲げ、平成31年3月までに一定の成果を上げることを目指し、佐賀農業・地域を支える大きな役割を果たす組織として自己改革を進めています。

自己改革について十分な結果が残せるように、私たちは、その具体策を3カ年計画や各事業年度の計画をたて、組合員の皆さんの声を聴き、真剣に議論して確かな方向性を見出す協同組合としての自己改革を進めていきます。

JAからつが取り組む自己改革の一部を紹介します

共済部編

…顧客満足(CS)や利便性機能強化…

JA共済休日相談会の実施

お仕事などで、なかなか平日にご来店いただけない方もお気軽に相談できる“日曜日共済なんでも相談会”を開催しています。

① 実施方法
 ・毎月第2日曜日と第4日曜日に
 唐津中央支所で実施
 ・午前10時～午後5時まで

② 相談内容
 ・長期共済、短期共済の事務関係全般(新規・異動・請求)
 ・他社加入の保障点検
 ・相続税、贈与税等の税務相談または税理士等への取次

ご相談内容



ひと



いえ



くるま

万一の保障はどのくらい必要?
 入院の保障はいくら必要?

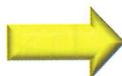
くるまの保障は、大丈夫?

学資金の準備って、どのくらい必要?

子どもが、入院、手術をしたんだけど?

落雷で、エアコンが壊れたけど?

老後の資金はどうやって準備するの?



お仕事などで、なかなか平日にご来店いただけない方もお気軽にご相談ください。

共済金の請求漏れございませんか?

・入院、手術の請求漏れ、落雷・自然災害などによる家・家財の損害のご通知もれなど、『ひと』『いえ』『くるま』に関するあらゆるご相談お待ちしております。



※現金の取り扱い、通帳のお預かりは致しておりません。※自動車の事故相談、その他業務は受付記録を取って後日の対応になります。

女性部編

JAからつ女性部では、JAの活動を知っていただくために、正組合員だけでなく、准組合員および地域住民向けに食農イベントを開いています。

親和保育園味噌作り／東部地区女性部

JAからつ東部地区女性部は11月1日、親和保育園の園児たちと一緒に味噌作りを行いました。

園児たちは大豆がミンチ機にかけられると「すごーい!」と声を上げながら夢中になって見ていました。麴と大豆を混ぜる作業では、保護者や先生も参加し、みんなで「おいしくな〜れ」と声をかけながら、手を止めずに頑張って混ぜていました。味噌玉作りでは、保護者から「これは簡単で良い。早速家でも作ります」と好評でした。

味噌汁をはじめとする和食は、平成25年にユネスコ無形文化遺産に登録され、世界中から注目を集めています。JAからつ女性部は、日本の宝である食について、子ども達が幼い頃から学びふれあう体験を通じて、命を育む活動を行っています。

大豆をミンチ機にかけられる園児たち



味噌を丸めた子供達